

この資料はご参考のためにプリントアウトしたものです。
 提出用の願書・推薦状・留学期間中の資金計画は、当会ホームページ
<http://www.ysf.or.jp/> から様式をダウンロードし、パソコンで作成してください。
 また、自署欄(願書・推薦状に各一箇所)に署名、捺印をお願いします。

| | |
|----|--------------|
| PD | 秘 |
| | CONFIDENTIAL |

第1号様式D(派遣留学生)
 (給与)

PAGE:1/5

奨学生願書

公益財団法人 吉田育英会 御中

記入年月日: 年 月 日

| | | | | | |
|-----------------------------------------|-----------|-----------------------|-----------------------|------------|-----|
| | | 本籍 | | 都・道 府・県 | |
| フリガナ | 性別 | | 生年月日 | 19 年 | 月 日 |
| 氏名 | 男・女 | | | | |
| 写真 横3.5cm×縦4.5cm 6ヶ月以内に 撮影したもの | 本人 現住所 | フリガナ: 〒 - TEL. - - | | | |
| | | 緊急 連絡先 住所 | フリガナ: 〒 - TEL. - - | | |
| | 氏名 | | 続柄 | | |
| | E-mail | | 携帯電話番号 | | |
| 在籍機関 | 大学/研究機関 | 研究科/専攻 | 在籍/修了課程 | 担当指導教官 | |
| | | | | | |
| 学歴 | 名称 | 学部/研究科・専攻 | 在籍期間 | | |
| | 高等学校 | | 年 月 ~ | 年 月 | |
| | 大学 | | 年 月 ~ | 年 月 | |
| | 大学院 | | 年 月 ~ | 年 月 | |
| | | | 年 月 ~ | 年 月 | |
| | | | 年 月 ~ | 年 月 | |
| | | | 年 月 ~ | 年 月 | |
| 職歴 | 名称 | | 在職期間 | | |
| | | | 年 月 ~ | 年 月 | |
| | | | 年 月 ~ | 年 月 | |
| | | | 年 月 ~ | 年 月 | |
| | | | 年 月 ~ | 年 月 | |
| | | | 年 月 ~ | 年 月 | |
| | | | 年 月 ~ | 年 月 | |

※ご記入いただいた情報は当奨学金選考以外の目的には使用致しません。

この資料はご参考のためにプリントアウトしたものです。
 提出用の願書・推薦状・留学期間中の資金計画は、当会ホームページ
<http://www.yzf.or.jp/> から様式をダウンロードし、パソコンで作成してください。
 また、自署欄(願書・推薦状に各一箇所)に署名、捺印をお願いします。

| | |
|----|--------------|
| PD | 秘 |
| | CONFIDENTIAL |

第1号様式D(派遣留学生)
 (給与)

PAGE:2/5

| | |
|----------------|--------------------|
| 留学先での 研究テーマ | |
| 留学予定期間 | 年 月 ~ 年 月 (年 ヶ月間) |

| 希望 留学先 | 大学/研究機関名 | 留学目的 | 指導教官・肩書 | 国名 |
|-----------|------------------------------------------------------------|-----------|---------|----|
| | 留学先区分(該当するものに✓) | 下記①-③より選択 | | |
| | <input type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 研究機関 | 専攻 | | |
| | <input type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 研究機関 | 専攻 | | |
| | <input type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 研究機関 | 専攻 | | |
| | <input type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 研究機関 | 専攻 | | |
| | <input type="checkbox"/> 大学院 <input type="checkbox"/> 研究機関 | 専攻 | | |

【留学目的】

①海外の大学の博士号を取得すること

②海外の大学院同等の研究機関で研究を行うこと

(日本の大学の博士号を留学開始までに取得している場合のみ。いわゆるポスドク研究員。)

留学期間は2年間であることが望ましい)

③海外の医学医療・公衆衛生系大学院で専門職学位を取得すること、または同等の研究機関で研究を行うこと

(日本の医師免許を留学開始までに取得している場合のみ)

(注) 留学先は上表にご記入いただいた大学/研究機関からの選択を原則とします。なお、やむを得ぬ理由により留学希望先を変更される場合においては、学術・研究レベルにおいて、当会が適切と判断した大学/研究機関に限らせていただきます。

<当会以外の奨学金の受給/出願状況(留学資金として)>

| 受給/出願状況 | 団体名 | 種類 | 支給額 | 支給期間 |
|-------------|-----|-------|-----|-----------|
| 受給・出願(予定・済) | | 貸与・給与 | | 年 月 ~ 年 月 |
| 受給・出願(予定・済) | | 貸与・給与 | | 年 月 ~ 年 月 |

<外国語検定試験成績>

| 試験名 | 成績 | 受験年月 | 試験名 | 成績 | 受験年月 |
|-----|----|------|-----|----|------|
| | | 年 月 | | | 年 月 |

今回の応募書類に関して記載事項に相違はありません。

年 月 日

応募者氏名(自署): _____



この資料はご参考のためにプリントアウトしたものです。
提出用の願書・推薦状・留学期間中の資金計画は、当会ホームページ
<http://www.yzf.or.jp/> から様式をダウンロードし、パソコンで作成してください。
また、自署欄(願書・推薦状に各一箇所)に署名、捺印をお願いします。

| | |
|----|--------------|
| PD | 秘 |
| | CONFIDENTIAL |

第1号様式D(派遣留学生)

(給与)

PAGE: 3/5

応募者氏名: _____

(1) 現在の研究内容の現時点での進捗状況について(具体的に分かりやすく):

(2) 現在の研究内容においてあなたが特に究明したい事について、留学前にどこまで達成可能と
考えますか?(簡明にわかりやすく):

※フォントサイズは11にてご入力下さい。

この資料はご参考のためにプリントアウトしたものです。
提出用の願書・推薦状・留学期間中の資金計画は、当会ホームページ
<http://www.yzf.or.jp/> から様式をダウンロードし、パソコンで作成してください。
また、自署欄(願書・推薦状に各一箇所)に署名、捺印をお願いします。

| | |
|----|--------------|
| PD | 秘 |
| | CONFIDENTIAL |

第1号様式D(派遣留学生)

(給与)

PAGE:4/5

応募者氏名: _____

| |
|-------------------------------------------------------------------------------|
| <p>(3) 前項で挙げたあなたが特に究明したい事について、留学期間中にどこまで達成可能と考えますか？ (簡明にわかりやすく):</p> |
| |
| <p>(4) あなたが研究を進める上で、なぜ海外留学が必要だと思いますか？:</p> |
| |
| <p>(5) 留学後の進路希望について(海外留学において修得したことを、将来あなた自身と社会のために どのような形で活かしたいですか?):</p> |
| |
| <p>(6) 留学中に学業・研究以外の分野で興味のある事について:</p> |
| |

※フォントサイズは11にてご入力下さい。

この資料はご参考のためにプリントアウトしたものです。
提出用の願書・推薦状・留学期間中の資金計画は、当会ホームページ
<http://www.ysf.or.jp/> から様式をダウンロードし、パソコンで作成してください。
また、自署欄(願書・推薦状に各一箇所)に署名、捺印をお願いします。

| | |
|----|--------------|
| PD | 秘 |
| | CONFIDENTIAL |

第1号様式D(派遣留学生)

(給与)

PAGE:5/5

応募者氏名: _____

(7) 論文発表、学会発表、知的所有権申請・取得等の実績について
(様式は特に定めませんが、下記項目については必ず記載して下さい)

①論文発表(査読のあるもののみ)

- ・ テーマ
- ・ 執筆者(登載順)
- ・ 掲載紙・発行国
- ・ 発表時期(年/月)

②学会発表(レフェリーのあるもののみ)

- ・ テーマ
- ・ 学会名・開催地
- ・ 発表形式(口頭、ポスター、パネリスト等)
- ・ 発表時期(年/月)

③知的所有権・取得等

- ・ 申請内容
- ・ 申請中或いは既取得
- ・ 申請時期或いは取得時期(年/月)

この資料はご参考のためにプリントアウトしたものです。
 提出用の願書・推薦状・留学期間中の資金計画は、当会ホームページ
<http://www.ysf.or.jp/> から様式をダウンロードし、パソコンで作成してください。
 また、自署欄(願書・推薦状に各一箇所)に署名、捺印をお願いします。

| | |
|----|--------------|
| PD | 秘 |
| | CONFIDENTIAL |

第3号様式D(派遣留学生)
 (給与)

留学期間中の資金計画

海外留学の目的を十分に達成するためには、学業・研究面の周到な計画と同様に、資金面での現実的な計画をたてておくことが欠かせません。

渡航先国の生活物価や、選択する大学の授業料の水準、留学期間などによっては、当会からの奨学支援だけでは、全ての費用をカバーできないこともありますので、この場合、追加の資金調達手段の可能性等について、各位、あらかじめ検討されることが必要になるものと考えられます。

前記の趣旨により、あなたの、留学期間中の資金計画の概略について、以下にお聞かせください。

記入する金額については、現在わかる範囲での概数ということで結構です。

また、ご記入いただく資金計画の内容が、直接、選考の可否判定に関わることはありません。

留学希望先(大学等)の候補を複数挙げられた場合は、第一希望への留学を想定してご記入ください。

[留学先大学・研究機関]

[国]

[都市]

応募者氏名: _____

[1]生活費・住宅費

(単位:万円)

| 収支項目 | | 1年目 | 2年目 | 合計① | 3年目 (博士課程) | 合計② |
|--------------|-----------------|-----|-----|-----|---------------|-----|
| (当会より) 収入 | 生活滞在費補助 | 240 | 240 | 480 | 240 | 720 |
| | 合計 | 240 | 240 | 480 | 240 | 720 |
| 支出 | 生活費(衣・食・光熱費等)概算 | | | 0 | | 0 |
| | 住宅費概算 | | | 0 | | 0 |
| | 合計 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

[2]授業料等

| | | | | | | |
|----|------------------------------|-----|-----|-----|---|-----|
| 収入 | 学校納付金補助(当会より) ^(※) | 125 | 125 | 250 | - | 250 |
| 支出 | 授業料等概算 | | | 0 | | 0 |

(※) 当会、学校納付金補助は、留学期間中合計250万円です。上表では簡便のため当初2年間各125万円としました。

(試算のための為替換算レート) 1US\$ = 110円

1€ = 120円

その他: 試算時の直近レート [通貨] _____
 [使用レート] _____

(1) 上記で、支出が収入(当会からの支援金額)を上回る場合、不足分の調達手段として、どのような方法を予定していますか。[複数チェック可]

- [] 留学先大学等による学費免除、学費補助
 [] 留学先大学等の奨学金、生活費補助
 [] TA(Teaching Assistant)、RA(Research Assistant)
 [] Research Fellowship
 [] 留学開始時点での準備資金(預貯金等)を充てる
 [] その他()

(2) 当会の支援期間(最長3年)を超えての留学を計画されている場合、4年目以降の資金調達について、どのような方法を予定していますか。(自由回答)

※ご記入いただいた情報は当奨学金選考以外の目的には使用致しません。